

●南海トラフ沿いの地震活動

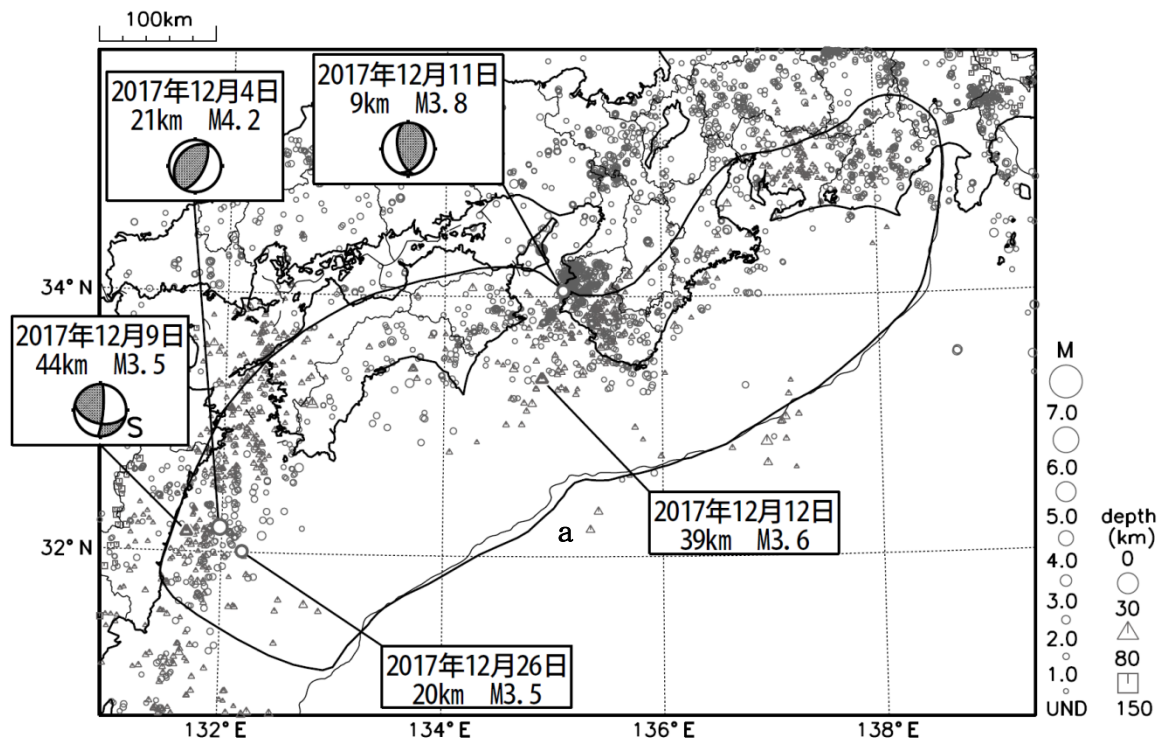


図 1 震央分布図 (2017 年 12 月 1 日～12 月 31 日、深さ 0～150km、M すべて、図中の領域 a は、南海トラフ巨大地震の想定震源域)
※図中の吹き出しは、領域 a 内の M3.5 以上、それ以外の陸域 M5.0 以上・海域 M6.0 以上とその他の主な地震

○南海トラフ巨大地震の想定震源域およびその周辺：M3.5 以上の地震及びその他の主な地震

月/日	時:分	震央地名	深さ (km)	M	最大震度	発生場所
12/ 4	16:54	日向灘	21	4.2	2	フィリピン海プレートと陸のプレートの境界
12/ 9	04:21	日向灘	44	3.5	1	フィリピン海プレート内部
12/11	05:39	紀伊水道	9	3.8	3	地殻内
12/12	11:13	四国沖	39	3.6	1	フィリピン海プレート内部
12/26	20:34	日向灘	20	3.5	—	

○深部低周波地震（微動）活動期間

四国	紀伊半島	東海
12 月 2 日～5 日	12 月 1 日～3 日	<u>11 月 25 日～12 月 5 日</u>
12 月 7 日		12 月 7 日
12 月 14 日	12 月 16 日	
12 月 30 日		

※深部低周波地震（微動）活動期間は特定の場所での一連の活動期間を記載する。
※深部低周波地震（微動）活動と同期してひずみ変化が観測された活動（期間）に下線を付している。
※深部低周波地震（微動）活動の地域は、次頁で示している。

深部低周波地震活動 (2000 年 1 月 1 日～2017 年 12 月 31 日) 深部低周波地震は、「短期的ゆっくりすべり」に密接に関連する現象とみられており、プレート境界の状態の変化を監視するために、その活動を監視している。

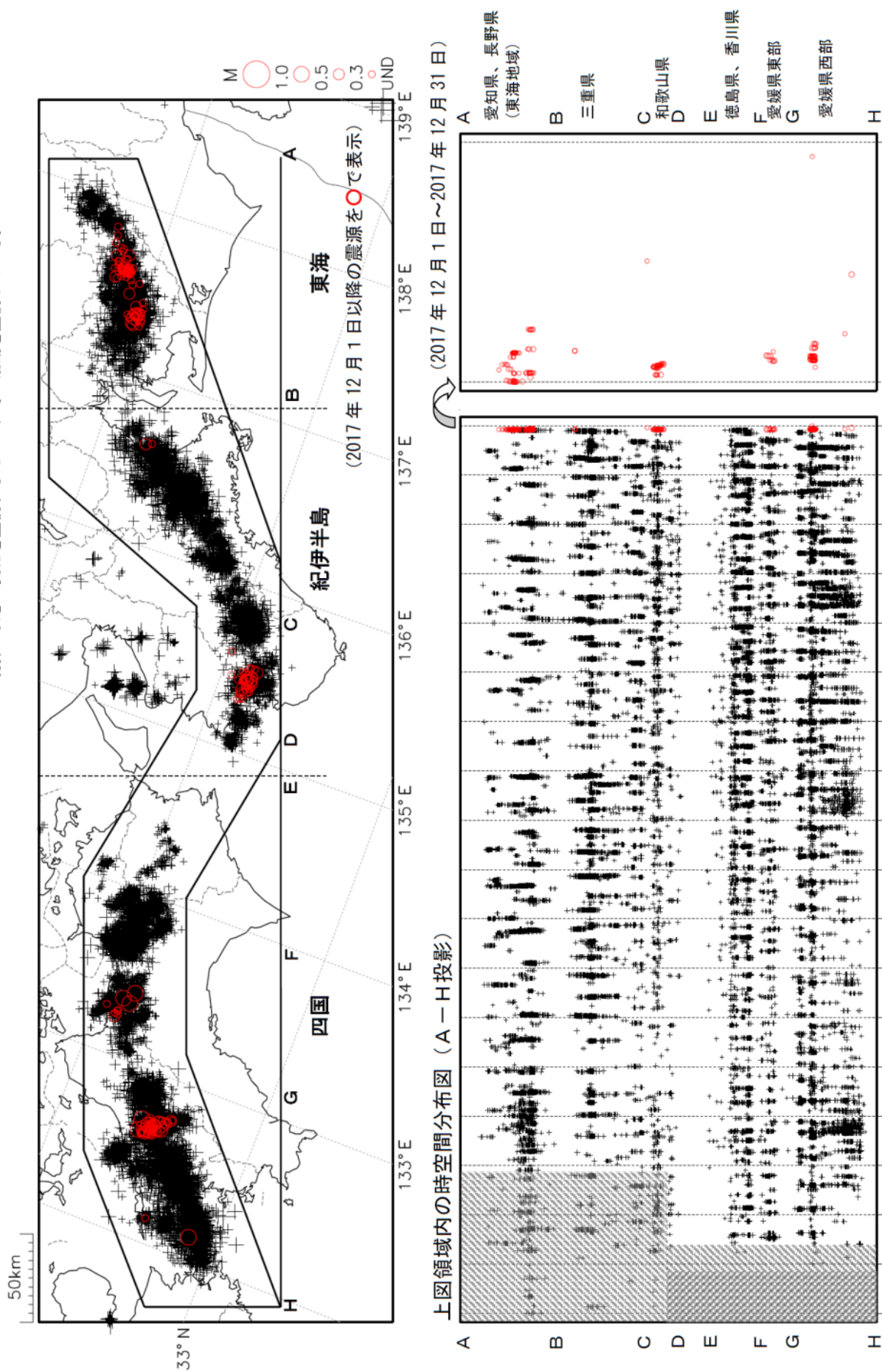


図2 深部低周波地震活動 (2000 年 1 月 1 日～2017 年 12 月 31 日)

気象庁作成